NEWS RELEASE

2026 年 11 月 24 日
株式会社オギノ

オギノ『富士山の森づくり』活動支援金を寄附

アサヒ飲料と協働で商品売上の一部を寄付

株式会社オギノ（本社：山梨県甲府市、代表取締役社長：荻野　雄二、以下「オギノ」）は、アサヒ飲料株式会社（本社：東京都墨田区、代表取締役社長：近藤　佳代子、以下「アサヒ飲料」）と協働し、共同環境活動キャンペーンとして、対象商品の売上金額の一部を令和8年度「富士山の森づくり」活動支援金として、計 500,000 円を公益財団法人オイスカ（本部：東京都杉並区、理事長：中野　悦子、以下「オイスカ」）に寄附しました。

オギノは、山梨県、静岡県、長野県に食品、住居関連品、衣料品を販売するスーパーマーケットと衣料専門店を合わせて、48 店舗を展開しています。オギノは、循環型社会の構築を目指し、SDGs の考え方を取り入れ、CSR 活動に取り組んでいます。その一つとして、食品トレーや牛乳パック、ペットボトル、缶、古紙の店頭リサイクルに注力しています。2019 年以降は、古着や布団、段ボールの回収も行っています。

2014 年よりオイスカが進める「富士山の森づくり」推進協議会に参画し、今年で 13 年目を迎えます。植樹や下草刈り、生育状況のモニタリング等の環境保全活動の実施と、活動支援金の寄附を続けてまいりました。このたび、この環境保全活動にアサヒ飲料がご賛同くださり、2026 年 11 月 24 日（火）に「富士山の森づくり」活動支援金の贈呈式を執り行いました。

アサヒ飲料は、東京都墨田区に本社を置く、各種飲料の製造・販売メーカーです。「未来に安全・安心で快適な地球を。」を環境方針に掲げ、プラスチック使用量の削減、食品ロスの削減、水源地保全活動などに取り組んでいます。プラスチック使用量の削減に向けては、持続可能な容器包装の実現を目指す目標「容器包装 2030」を策定しています。2030 年までに PET ボトルを 100%環境配慮素材（リサイクル PET またはバイオマス PET）に切り替えることを目指すとともに、ラベルレスボトルの拡大によるプラスチック製包装の削減を推進しています。本企画への参加は 6 年目となり、「アサヒ十六茶」など対象商品の売上金額の一部をご寄附いただきました。

オギノは、「食・住・衣を通じて、変化するお客様の日常生活を絶え間なく支え、創造し、豊かにする」を企業使命とし、今後も地域社会を支える小売業として、お客様やお取引先様と一体となって環境に配慮した活動を推進してまいります。



≪寄附金贈呈式概要≫

1. 贈呈日時　：　2026 年 11 月 24 日(火)　15:00　～15:30
2. 贈呈場所　：　株式会社オギノ本部　　山梨県甲府市徳行一丁目 2-18
3. 贈 呈 先　：　公益財団法人オイスカ
4. 贈呈金額　：　500,000 円

以 上